

土木学会 D&I ウィーク 2019

～ダイバーシティ&インクルージョンを考える1週間～

開催報告

1. 開催概要

土木学会ダイバーシティ推進委員会（委員長：佐々木葉（早稲田大学））は、2019年11月11日（月）から15日（金）までの1週間で「土木学会 D&I ウィーク 2019」として、東京・四谷の土木会館にてD&Iに関する情報発信イベントを開催した。これは土木界においてダイバーシティ&インクルージョン（D&I）を一層進めるため、D&Iを考える1週間として、前年度に引き続いて実施したものである。

期間中、土木会館において、D&I ポスター展示、D&I カフェを開催し、ポスターについては翌週も展示を継続した。

開催案内のチラシ



■ポスター 1階ホール

さまざまな職場でのD&Iや働き方に関する取り組みを伝えるポスターを募集しました。内容とデザインの多様性をお楽しみください。



■カフェ 1階打合せコーナー

掲示されたポスターやテーブルに用意した関連書籍を眺めながら、ダイバーシティ推進委員会の委員とD&Iや仕事・働き方などについておしゃべりをするコーナーです。気軽にお立ち寄りください。



2. D&I ポスター展

土木会館1階廊下壁面を利用した「D&I ポスター展」を開催した。

展示したポスターは、各団体や職場のD&Iに関する取組を表現したものを公募し、10月11日～11月1日の募集期間で、18団体、32枚の応募があった。また、委員会においてD&Iに関するランキングや表彰の現状を示したポスターを制作し、あわせて展示を行った。

より多彩な内容となった今年度のポスターは好評であったことから、展示期間を1週間延長し、11月22日（金）までとした。



展示したポスター

3. D&I カフェ

D&I ウィーク期間の1週間、ポスターに近い打合せスペースの一角を「D&I カフェ」として開設し、ダイバーシティ推進委員会のメンバーが訪問者との情報交換などを行った。

カフェでは飲み物とダイバーシティに関する書籍を用意したほか、眼前のポスターに関する解説や質疑応答などの対応を行った。

最終日となる15日には、土木学会・現会長である林康雄氏を迎えてD&Iの現状を紹介するとともに、さまざまな意見交換を行った。



カフェの様子

4. おわりに

ポスターを応募してくださった各団体や企業の方々、お忙しい中、ポスターに足を止めていただいたりカフェにお立ち寄りいただいたりした訪問者のみなさま、ポスターの募集・掲示や開催の様子のご広報など多岐にわたりご支援・ご協力いただいた土木学会事務局及び関係各位にこの場を借りて感謝申し上げます。

■ポスター展示参加団体（18 団体、五十音順）

株式会社江口組、一般社団法人大阪建設業協会、鹿島建設株式会社、九州大学工学部乙未の会、株式会社建設技術研究所、特定非営利法人女性技術士の会、大成建設株式会社、東京工業大学、一般社団法人土木技術者女性の会、長岡技術科学大学、にいがた土木女子会議、公益社団法人日本技術士会、日本工営株式会社、パシフィックコンサルタンツ株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、フィリピン土木学会（Philippine Institute of Civil Engineers; PICE）、山梨大学、立命館大学

以上